

待ちに待った給食  
ごはん 五目きんぴら  
いわしの梅煮  
白菜のみそ汁

# ほぼ日刊 Cカラット

第729号  
神町中学校 夢色通信社  
令和2年10月5日

## 知ってほしい性と生



1日（木）、産婦人科医の井上聡子先生をお招きして3年生対象の性教育が行われました。

万が一の時どうすればいいのか、どこに行けばいいのかすごく勉強になりました。また、1回の性行為で予定日までわかると知りびっくりしました。新しい命を授かることは嬉しいことだけど、様々なことに気を付け未来のことを考えなければならないと思いました。（小野友香）

性行為など、今までは笑ったり軽く見ていました。しかし話を聞いていく中でこんなに大変なのかと、性に対する危険性や相手の気持ちを考えることなど、性に対する判断力・決断力を磨けたと思いました。相手のことをしっかり考えられる大人になりたいと思います。（仲野懼羅）

1番印象に残ったのは、SNSのトラブルの話です。自分も1年前に携帯を買ってもらいSNSは便利だし楽しいけど、気を付けて利用しなければならないと思いました。私たちは義務教育が終わり、世間からは「大人」として見られるかと思っています。自分の行動に責任をもって、男と女とSNSとうまく付き合っていきたいです。（脇美月）

この講演を聞くまで、当たり前のことですが、みんな似ていて考え方も似ていると思っていました。だから、自分と異なる考え方を持っている人にとっても違和感がありました。でも、この世の中みんな違う考え方を持っているからこそ、1人1人が理解し尊重することが大事だということに気づきました。（平山秀仁）

女性が弱い立場になってしまう以上、自分の身は自分で守らなければと思います。ネットで様々なことを調べてみましたが、どれも信用できなかったのが、今回正しい情報を得ることができてよかったです。今日の話聞いて、辛い思いをしている人がいると思うと、将来はそういう人を助けられる井上先生のような職、人になりたいと思いました。（小野朋夏）

改めて強く感じたことは、自分の欲よりも相手を尊重することの大切さです。「好きだからいい」ではなく、お互いの意志を尊重し合える関係こそが本当の「両思い」だと思います。相手を大切にできるような人になりたいと思いました。（高橋飛南汰）

中学3年生なので、性について関心がある人が多いと思うのですが、私達も知らないような事をたくさん聞くことができました。産婦人科は妊娠した時だけでなく、性的暴力や精神的暴力などのDVを受けた時、困ったことがある時など様々な場面で受診できることを知りました。妊娠を避けるための「避妊」の方法も知ることができました。ピルを使って生理が来る日をコントロールできることを知り、もう少し早く知っておきたかったなと思いました。（井澤心海）